

テンペスト、はじめて海を泳ぐには、舞台美術、衣裳解説、

舞台美術、  
解説、大島広子、

設定は稽古ばです。日本の俳優たちが、テンペストの稽古をしています。そこに、英国とバングラデシュの俳優が、ズームで稽古に参加しているという設定です。舞台上に 2 枚、大きなスクリーンがあり、このスクリーンを通じて日本と海外の出演者がコミュニケーションをとります。

稽古ばの壁の両サイドに、可動する壁があり、出演者がそれを動かします。また、椅子が 6 きゃくあります。色やかたちがカラフルで、このチームの多様性をあらわしています。シンプルな舞台セットになっています。

衣裳、  
解説、田中洋介、

1

稽古ば衣裳、

ヒーロー、大橋ひろえ、  
紺色ティーシャツ、あずき色の上着、黒ズボン、  
ジャージー素材で、伸びるものです、

ヒデ、田代英忠、  
黒のティーシャツ、灰色の上着、青色が際立つ、あい色のジーンズ、

サチカ、瀬川サチカ  
白の V ネックで着丈の長いティーシャツ、めん素材のあかむらさき色のカーデ  
ィガン、薄い空色のジーンズ、

ジョニー、関場りお、

ネイビーのボーダーライン入りティーシャツ、赤のチェックシャツ、ぴったりとした黒のジーンズ、

バンダナ、平塚かず美、  
茶色のめん素材のティーシャツ、ジャージー素材の、コバルトブルーの上着、  
灰色のストレートなズボン、

ヤナギ、柳浩太郎、  
丸首の白いTシャツ、鮮やかな空色のパーカー、伸びる素材の、紺色のズボン

サクラ、よしどみさくら  
白いワイシャツ、シャカシャカツルツルした黒いパーカー、めん素材の黒いズボン、黒い靴、ステージマネージャーやくのため、全体的に黒い衣裳。

2、  
劇中劇、テンペストの衣裳、

大橋ひろえ、キャリバン、  
魚をとる、あみで作られた上着には、様々な色の布が、縦横に編みこまれている。みどりいろのタイツ、オリーブ色のビニール素材でできたスカートは、シャカシャカと、おとがします。

プロスペロー、田代英忠、  
古着のジーンズを解体し、パッチワークのように、一枚の布にした、あおいろのコート。途中でできがえる、魔法のローブは、布の上にアルミホイルをはった、特殊な素材で、ぎんいろ。

エアリエル、瀬川サチカ、  
オーガンジーという、ツルツルして、すけるかがくせんいを三枚、重ねている。  
これにより、中はすけないが、動いた時にすけて、妖精のようになる。

ジョニー、関場りお、

ひじ丈、ひざ丈の A ラインのワンピース。プロスペローと同じように、デニムシャツを解体し、パッチワークのようになったきじ。網やレースで飾り付けられている。色は青色。えりは丸襟で、光る石で飾られている。

アロンザ女王、平塚かず美、

床をひきずるくらい長めの、すそひろがりのコート。黒い古着のジーンズを、解体して作ったもの。えりに赤いストーン装飾。

ファーディナンド、柳浩太郎、

アロンザ女王の息子のため、アロンザ同様、古着のコートを解体して作った、ひざ下丈のコート。色は深いネイビー。えりに赤いストーン装飾。コートの下は、白ティーマットと、ネイビーのジーンズ。

3、

シーン 18 の浴衣、

全員お揃いの、しろじに紺のがらの入った浴衣。男性は紺、女性はずき色の帯。

4、

最後の嵐のシーン、

ヤナギとヒーローは、エメラルド・グリーン。サチカ、バンダナ、ジョニー、ヒデは水色の、オーガンジーでできたコート。全員に違うがらが入っている。頭にゴーグル、足にフィン、腕にうきわを付けている。皆、赤いリップを付けている。